



1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	パークナード横浜上大岡	階数	地上3F地下1F
建設地	神奈川県横浜市南区大岡4丁目1619番1他	構造	RC造
用途地域	第1種低層住居専用地域、準防火地域	平均居住人員	236 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2019年3月 予定	評価の実施日	2017年11月30日
敷地面積	3,894 m ²	作成者	長谷清志
建築面積	1,918 m ²	確認日	2017年11月30日
延床面積	5,281 m ²	確認者	

外観パース等

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0 ★★★★★

環境品質 G (縦軸) vs 環境負荷 L (横軸)

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

① 参照値: 100% (184 kg-CO₂/年・m²)
 ② 建築物の取組み: 70% (138 kg-CO₂/年・m²)
 ③ 上記+②以外の: 70% (92 kg-CO₂/年・m²)
 ④ 上記+: 70% (46 kg-CO₂/年・m²)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.9 **LR のスコア = 3.0**

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.2

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.3

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 2.2

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.3

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.6

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.0

3 設計上の配慮事項		その他
総合 省エネ等、隣接地及び周辺地域の環境に配慮した計画とする。		
Q1 室内環境 外部において、石綿材、クロロビロホス、ホルムアルデヒド等の衛生上の支障を生ずる恐れがある建築材料は使用せず、かつ室内の化学物質対策としてJISホルムアルデヒド放出性能値F☆☆☆☆を使用する計画。	Q2 サービス性能 十分な配管スペースを計画可能とするため、階高2.91mを設定。	Q3 室外環境 (敷地内) 住宅や団地、公園のある街並みを考慮し、外壁の基本色をベージュ系とし温かみのある外観を計画。
LR1 エネルギー 断熱性能等級3を確保する計画とした。	LR2 資源・マテリアル 主要水栓に節水コマなどを取り付ける計画とした。	LR3 敷地外環境 周辺建物と密接していないことから比較的良好な日照条件を活かし、敷地北側外構部に緑地を計画する。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される



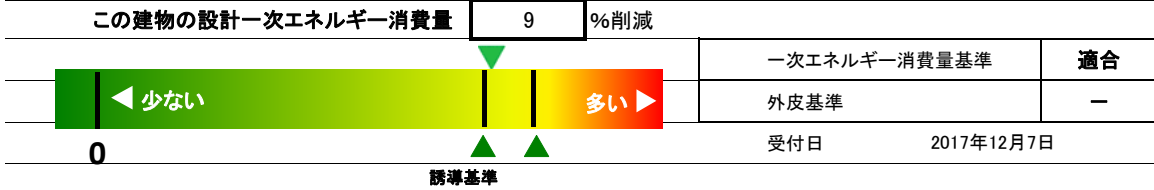
4 横浜市重点項目についての環境配慮概要 <集合住宅>

各項目について配慮した内容を、該当する番号(①~)を示し記述してください。

建物名称 **パークナード横濱上大岡**

建築物の省エネルギー性能 (E) Energy Saving 重点項目への取組(5点満点) **【省エネルギー性能】 2**

■省エネルギー性能 (国土交通省告示に基づく表示)



■エネルギー対策 (①建物外皮の熱負荷抑制 ②自然エネルギー利用 ③設備システムの高効率化 ④効率的運用)

③: LED照明を使用する計画としています。

健康・快適な職住環境 (W) Smart Wellness Community 重点項目への取組(5点満点) **【健康・安心】 3**

■室内環境対策 (⑤外皮性能)

◆断熱等性能等級 等級3 (相当)

■健康・安心対策 (⑥健康対策 ⑦防犯対策)

⑥: 外部は石綿材等の建築材料は使用せず、室内はJISホルムアルデヒド放出量性能値F☆☆☆☆を使用。

■その他の対策 (⑧自然材料・通風の工夫など)

◆工夫の有無 なし

防災への配慮 (R) Resilience 重点項目への取組(5点満点) **【防 災】 3**

■耐用性・信頼性 (⑮耐震・免震 ⑯部品・部材の耐用年数向上 ⑰信頼性)

地域・まちづくりへの貢献 (T) Township & Townscape 重点項目への取組(5点満点) **【地域・まちづくり】 2**

■室外環境(敷地内)対策 (⑱生物環境 ⑲まちなみ・景観 ⑳地域性への配慮)

太陽光発電などの導入

環境配慮技術の導入

(太陽光・熱利用、エネルギーマネジメントシステム以外)

エネルギーマネジメントシステム導入